



令和8年度 八尾支援学校夏季研修 実施要項



窓口：八尾支援学校 LS 金川和也・米澤和世

1. テーマ：深い子ども理解に基づく指導・支援 ～その子の行動の背景を考え、その子の将来を見据えて～
2. 目的：特別支援教育において、地域の学校園および支援学校の教員が共に学び、専門性を高めあう交流の場とする。
3. 対象：中河内地区幼小中高教職員、大阪府立支援学校教職員、大阪府内の学校園関係者
4. 日時：7月22日（水）～7月28日（火）
5. 申込：別紙申込用紙をご参照ください。
6. 展示：研修期間中、**第1美術室**にて教材展示を行っております。
※写真撮影が可能です。ただし、撮影された写真のSNS等への投稿・公開はご遠慮ください。
例年実施しておりました教材データの配布は実施いたしません。
7. 内容：次頁の一覧表をご参照ください。
8. その他
 - ・午前午後にまたがって受講される方が昼食に使用していただける教室については、当日お知らせします。
 - ・定員（集合型研修の会場の定員が100名）に達した場合、本校の別会場にてオンライン受講していただくことがあります。受講人数自体に制限はありませんので、受講可否についてこちらからお知らせをすることはありません。
 - ・欠席連絡は以下の通り受け付けます。
 - 前日まで：八尾支援学校 LS 米澤（T-YonezawaKa@medu.pref-osaka.ed.jp）宛にご連絡ください。
 - 当日の急な欠席について：090-4190-1934 八尾支援学校まで（当日のみの電話番号です。研修時間・来校相談時間内は対応できません）
 - ・当日の持ち物：名札、スリッパ、靴袋、バインダー。

【来校の際の注意点】

- ・原則公共交通機関、または自転車、バイクをご利用ください。
- ・やむを得ず家用車で来校される場合は、**必ずコインパーキングをご利用ください。**
- ・**近隣のドラッグストアやコンビニエンスストア（ウェルシア、ファミリーマート、セブンイレブン）への駐車はおやめください。**これらの施設では、管理者様より厳しい対応が取られる場合があります。駐車が認められるのは、当該店舗をご利用中の時間に限られます。

別紙申込用紙よりお申し込みください。

研修番号・日程	演題・研修内容
A 7月22日(水) AM ホームルーム教室	夏季来校相談 中河内地域の学校園の先生向けに、個別の相談会を3部構成で行います。 ①9:00~9:50 ②10:00~10:50 ③11:00~11:50 受付は各開始5分前になります。
B 7月22日(水) 13:30~15:30 図書室他 受付13:00~	特別支援教育基礎研修「困った子でなく困っている子」 講師：本校 LS 米澤和世 Co.藤原 瞳 特別支援教育の基礎的な理解と実践力の向上を目的とした研修です。発達や障がいの基礎理解、行動のみたてと支援のてだて、環境調整の工夫など、日々の教育活動に活かせる内容となっています。講義と疑似体験、グループワークで行います。
研修番号・日程	演題・研修内容
C 7月23日(木) 10:00~12:00 図書室他 受付9:30~	自立活動基礎研修「一人ひとりの課題に応じた支援」～アセスメントから支援へ 講師：大阪府立佐野支援学校 自立活動指導部 リーディングスタッフ 清水謙二教諭 自立活動の基本的な考え方や指導に役立つアセスメント、具体的な支援方法、教材・教具等について紹介します。課題分析法、問題となる行動の機能分析(MAS)、ストレスチェックシート、ソーシャルスキル尺度、L D T-R(太田ステージ評価)、視覚認知検査等のアセスメント方法や具体的な支援方法等について、事例や演習を通して研修します。
D 7月23日(木) 13:30~15:30 体育館 受付13:00~ 動きやすい服装・体育館シューズ・水分持参	支援学級、自立活動で使える！ みんなが楽しく参加できるムーブメント教育・療法※実技講座 講師：日本ムーブメント教育・療法協会 大阪支部 金井典子氏、塩谷真弓氏、奥村操子氏 本校 LS 金川和也 ムーブメント教育・療法とは、子ども(対象者)の自主性・自発性を尊重し、子ども自身が動くことを学び、動きを通して「からだ(動くこと)」、「あたま(考えること)」、「こころ(感じること)」の調和のとれた発達を援助する教育・療法です。体づくり運動や集団作りに取り入れることができる内容を学びます。
研修番号・日程	演題・研修内容
E 7月24日(金) 10:00~12:00 図書室他 受付9:30~	子どもの発達に遊びが果たす役割と具体的支援方法 講師：関西発達臨床研究所 高橋浩所長 発達支援が必要な子どもの遊びや遊び方の特徴、遊びの意味、展開の流れや課題となるポイントなど、遊びの場面で見られる様子や状況を紹介しながら、遊びが発達に果たす役割について考えていきます。また、子どもの遊びを充実させていく支援方法や配慮事項をまとめ、学びや課題学習の効果的支援方法について紹介します。
F 7月24日(金) 13:30~15:30 体育館 受付13:00~ 動きやすい服装・体育館シューズ・水分持参	身体と心の安定をはぐくむファシリテーション・ボール・メソッド(FBM)※実技講座 講師：大阪府立刀根山支援学校 奥井光司校長 ファシリテーションボールとは空気の量を調節した柔らかく肌触りの良いボールのことです。このボールを媒介に揺れや振動等の刺激を通して、身のリラクゼーションが促したり、より自発的な運動を引き出したり、正しい姿勢を意識することを促したりします。八尾支援学校では自立活動に取り入れています。
研修番号・日程	演題・研修内容
G 7月27日(月) 10:00~12:00 図書室他 受付9:30~	進路研修 学校で育てる「働く力」～障がいのある方の就労と定着の視点から～ 講師：八尾柏原障害者就業・生活支援センター 諸藤弥生氏、藏之前拓氏 本校進路指導主事 小林慧 障がいのある方の就労を取り巻く現状や、課題について知るとともに、就業・生活支援センターによる定着支援の実際から、子どもたちが将来「働き続ける」ために必要な力について理解を深め、学校生活や授業・日常支援の中で育てるべき力や支援のあり方について考え、教育実践につなげましょう。
H 7月27日(月) 13:30~15:30 図書室他 受付13:00~	高校、高等支援、高等部の紹介(学校紹介・進路に関する取組み) 講師：大阪府立たまがわ高等支援学校 吉村晴海指導教諭(兼 LS)、LS 田中理香教諭、地域支援部長 西山頭人教諭、大阪府立八尾翠翔高校 生徒サポート室 金井啓子教諭(Co.)、本校進路指導主事 小林慧(高等部) 各校カリキュラム、生徒の活動の様子、進路に関する取組み、卒業後の進路先を知ること、小、中学校において将来を踏まえた指導・支援の実践の一助になればと考えます。就学前施設の先生方もぜひ。
研修番号・日程	演題・研修内容
I 7月28日(火) PM ホームルーム教室	夏季来校相談 中河内地域の学校園の先生向けに、個別の相談会を3部構成で行います。 ④13:30~14:20 ⑤14:30~15:20 ⑥15:30~16:20 受付は各開始5分前になります。